

**The Tadashi Yanai Initiative for Globalizing Japanese Humanities**  
**UCLA-Waseda リサーチ・フェローシップ・プログラム**  
**学生募集について**

1. プログラム概要

本プログラムは、本学校友である柳井正氏(株)ファーストリテイリング代表取締役会長兼社長)のご寄付により設立された「The Tadashi Yanai Initiative for Globalizing Japanese Humanities」のプログラムの一つとして、新鋭な日本学研究者が多く所属するカリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)に1クォーター(3か月間)滞在し、UCLA をはじめとする米国大学の日本学研究者・大学院生との交流を通じて、国際的な日本学研究の視点を学ぶ機会を提供するものです。

2. 募集人数

博士後期課程学生 1名

3. 対象者

日本文学を専門分野とする学生で、早稲田大学大学院博士後期課程に在学中の者

4. 派遣期間

秋派遣:2017年9月下旬~12月下旬(1クォーター) 約3か月間

【ご参考】冬派遣:2018年1月上旬~3月下旬(募集時期は2017年8月以降)

春派遣:2018年3月末~6月末(募集時期は2017年8月以降)

\* UCLA が学期として定める期間に関わらず、現地での滞在期間は3か月以上の派遣となります。

5. UCLA での所属

The Department of Asian Languages & Cultures(大学院) <http://www.alc.ucla.edu/>

6. 受入身分

Visiting Graduate Researcher

7. 待遇

往復渡航費(東京-LA)エコノミークラス

UCLA 宿舎

日当(\$5,000/学期) ※滞在期間が短い場合は減額

UCLA 在籍にかかる諸経費の一部免除

UCLA の授業への聴講・参加(UCLA 担当教員が認めた場合)

UCLA 大学院生による英語サポート

8. 費用

海外旅行保険料(本学指定)

レンタル携帯電話通話料(本学指定) ※レンタル料無料

UCLA 保険料(\$1,034) ※変更の可能性あり

図書館利用料(\$28)

その他現地での必要経費

※滞在中も早稲田大学在学扱いとなるため、本学学費を納入いただきます。

9. 英語能力条件

応募に際しての要求スコアはありませんが、諸手続きに関して UCLA と英語でのやり取りが発生します。  
(目安:TOEFL iBT 61、PBT 500、CBT 173、ITP 500 程度)

10. 応募期間・方法

所定の書類を以下の宛先に E メール添付にて送付、あるいは郵送・持参にてご提出ください。

応募締切:

**6月21日(水)17:00 必着**

提出先:[uclavgr-app@list.waseda.jp](mailto:uclavgr-app@list.waseda.jp)

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1 早稲田大学文学学術院事務所 国際担当

応募書類:①応募シート

②誓約書 (保証人のご署名が締切までに間に合わない場合にはご相談ください)

11. 選考

6月下旬に面接を行います。詳細は後日応募者宛(Waseda-net メールアドレス)に通知します。

12. その他

・UCLA 派遣中の学籍は「在学」のままです。

・応募に際しては、事前に指導教員の許可を得てください。

・2016年度秋学期に関しても、在学生として研究指導の科目が自動登録されます。派遣期間はスカイプ等を利用して研究指導を受けてください。

・派遣決定者は留学センターが実施する、派遣留学出発前オリエンテーションに参加してください。

・日本学術振興会・特別研究員の方は、事前に以下の問い合わせ先にご相談ください。

13. 問い合わせ先

・文学学術院事務所(国際担当)にお問い合わせください

TEL:03-3203-4381 / E-mail:uclavgr-app@list.waseda.jp

以上